

(様式)

# 愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	知多市	子ども会名	<input checked="" type="checkbox"/> 単子 <input type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) わかたけA子ども会
事業名	秋のお楽しみ会		
活動名	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input checked="" type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)		
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	目的 ・異学年交流 ・コロナ過でも、感染症対策をしっかりと、仲間や友達と楽しい時間を過ごす  内容 ・ハロウィン時期にちなんでハロウィンを題材としたゲームをした。 ・縦割りのグループに分け、クイズ・変わり種ビンゴ・じゃんけん大会にチームで挑んで、正解、ビンゴ、勝ちにより得点を付与し、合計得点の高いチームから景品を選べるようにした。		
日時	2021年10月30日(土) 1部8:30~9:45 2部10:00~11:15	場所	公会堂
予算	30000円	参加人数	子ども 50名 大人 0名 スタッフ役員 13名
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	良かったこと ・時期。去年の10月頃のコロナ感染者数が落ち着いていたのを参考に時期を選んだ。 ・二部制にしたこと。コロナウイルス感染対策の為、三蜜をさけた。 ・異学年のグループにしたこと。こちらで適当に分けたが、仲良く協力し活動できていた。  工夫した点 ・ゲームの内容。クイズのテーマはハロウィン・地域・小学校のことにし、難易度を簡単～難しくまで用意したため、自然に子ども同士で相談しあえていた。またビンゴは数字ではなく、ハロウィンのおばけでマスを埋めたものと学校の先生の名前でマスを埋めたものにしたので、とても盛り上がった。マスを埋める際も、チームのメンバーで話しあって埋めてもらった為、協力しあって楽しんでいるようだった。		
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	・はじまると自然と前を向き、説明をちゃんと聞いてゲームに取り組んでくれた。 ・同じチームの異学年で話し合い楽しそうに活動し、得点が入るとみんなで喜んでた。 ・コロナ過で開催するか迷いもありましたが、子どもたちの笑顔や態度をみて活動して良かったと思えました。		
HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須)	HP掲載承諾	<input checked="" type="checkbox"/> 済 (☑点の記載必須)
			